

2012年1月期（55期） 決算説明会

2012年3月7日
ピジョン株式会社
(コード：7956)

代表取締役社長 大越 昭夫

目 次

- タイトル・目次 1 - 2
- 2012年1月期 業績報告 3 - 14
- 2013年1月期 経営計画 15 - 19

2012年1月期 業績報告

決算ハイライト（連結）

	1 1 / 1 期		1 2 / 1 期 (百万円)			
	実績	前期比	計画	実績	前期比	計画比
売上高	57,061	106.8 %	61,100	59,145	103.7 %	96.8 %
営業利益	4,546	98.8 %	5,000	5,042	110.9 %	100.9 %
経常利益	4,435	96.2 %	4,950	4,917	110.9 %	99.3 %
当期純利益	2,928	103.1 %	3,300	3,183	108.7 %	96.5 %
純資産	27,044	103.0 %	28,723	27,935	103.3 %	97.3 %
総資産	42,684	108.1 %	44,960	43,772	102.5 %	97.4 %
EPS (円)	146.31	103.1 %	164.88	159.05	108.7 %	96.5 %
BPS (円)	1,325.71	102.9 %	1,406.65	1,370.46	103.4 %	97.4 %
ROA	10.8 %	—	11.3 %	11.4 %	—	—
ROE	11.2 %	—	12.1 %	11.8 %	—	—

※ROAは総資産経常利益率,ROEは自己資本当期純利益率で、分母は期首・期末平均

比較損益（連結）

	1 1 / 1 期		1 2 / 1 期 (百万円)			
	実績	構成比	実績	構成比	前期比	摘 要
売上高	57,061	100.0 %	59,145	100.0 %	103.7 %	■主な販売費及び一般管理費の増減 人 件 費 + 453百万円 棚卸資産処分損 + 246百万円 広告宣伝費 ▲ 102百万円
売上原価	33,780	59.2 %	34,826	58.9 %	103.1 %	
売上総利益	23,281	40.8 %	24,319	41.1 %	104.5 %	
販管費	18,734	32.8 %	19,276	32.6 %	102.9 %	
営業利益	4,546	8.0 %	5,042	8.5 %	110.9 %	■主な特別損益 東日本大震災関連 ▲ 124百万円
営業外損益	▲111	▲0.2 %	▲125	▲0.2 %	—	
経常利益	4,435	7.8 %	4,917	8.3 %	110.9 %	
特別損益	▲65	▲0.1 %	▲193	▲0.3 %	—	
少数株主利益	88	0.2 %	87	0.1 %	99.3 %	
当期純利益	2,928	5.1 %	3,183	5.4 %	108.7 %	

事業セグメント別売上高（連結）

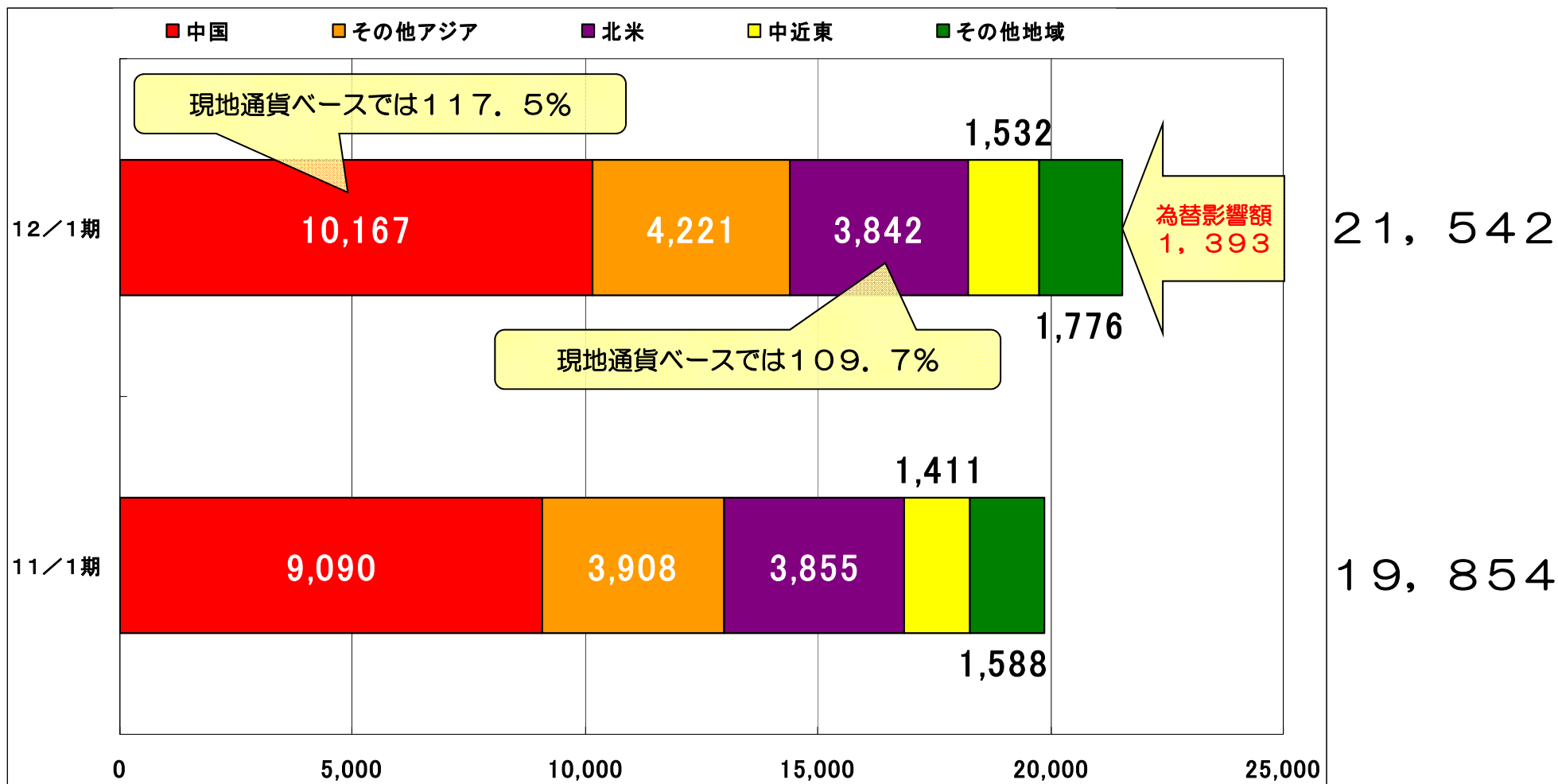
（百万円）

	1 1 / 1 期				1 2 / 1 期				
	金額	構成比	総利益率	セグメント利益	金額	構成比	前期比	総利益率	セグメント利益
連結計上額	57,061	100.0%	40.8%	4,546	59,145	100.0%	103.7%	41.1%	5,042
国内ベビー・ママ事業	24,145	42.3%	45.2%	3,611	24,047	40.7%	99.6%	46.5%	3,677
子育て支援事業	5,455	9.6%	12.2%	117	5,990	10.1%	109.8%	11.5%	152
ヘルスケア・介護事業	6,503	11.4%	28.6%	111	6,469	10.9%	99.5%	29.3%	350
海外事業	19,907	34.9%	48.7%	3,745	21,584	36.5%	108.4%	48.1%	3,909
その他	1,050	1.8%	15.0%	135	1,052	1.8%	100.2%	15.6%	138

※連結計上額のセグメント利益は調整（全て配賦不能営業費用）を行い、連結損益計算書の営業利益となっております

海外地域別 売上実績

(百万円)



※【平均レート】 12/1期：1ドル 79.79円 1元 12.34円 ← 11/1期：1ドル87.79円 1元 12.96円

2012年1月期の重点課題

■国内ベビー・ママ事業

- ・ 大型商品事業の確立と拡大、女性ケアカテゴリの育成
- ・ IT事業の成長と、Mamas&Papas事業の確立

■子育て支援事業

- ・ 保育品質のさらなる向上と着実な事業展開の継続

■ヘルスケア・介護事業

- ・ 事業体制の再構築
- ・ 重点カテゴリに特化した商品競争力の向上
- ・ 新規チャネル展開への取り組み

■海外事業

- ・ 中国市場：既存代理店との提携強化と新規代理店の育成
常州新工場稼動開始とともに開発・内製体制の強化
- ・ 欧米市場：mOmmaブランドを核とした商品カテゴリーの拡大
- ・ 新規市場開拓への着手

国内ベビー・ママ/子育て支援 事業の状況

■国内ベビー・ママ事業 震災の影響も、前年並みの実績を維持

【ベビー下期新商品】『ベビーランドリー』『チビオンタッチ』『はじめてのマスク』
『ベビーリズムさく乳器電動プレミアムモデル』他

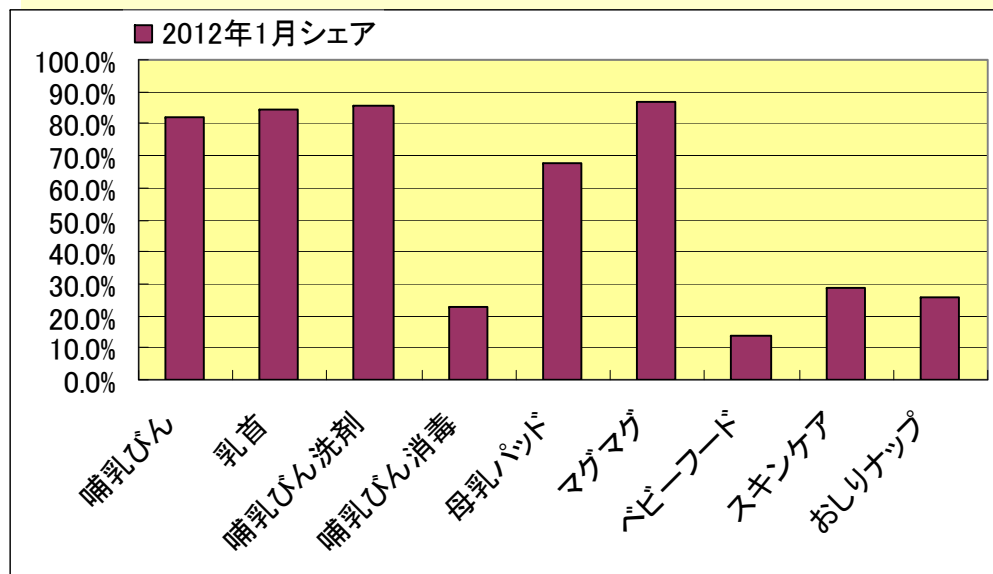
【女性ケア】『お願いオリゴ』『デンタルペースト（薬用）』

【大型商品事業】『SALVAJE（サルヴァージュ）』

【ダイレクト・コミュニケーション】マタニティイベント28回 約1,900名の参加

■子育て支援事業 震災の影響も、着実な展開と品質の向上を継続

【新規運営受託】認可保育園1箇所・事業所内保育施設5箇所 → 合計191施設



※インテージPOS全国ドラッグ拡大推計値より（単月金額データ）

2012年春（上期）発売の主な新商品



1才半からの
あわあわおふろ
シリーズ



1才からの
レンジでケーキセット



トレーニング
おはし

ヘルスケア・介護事業の状況

■ヘルスケア・介護事業 前年並みの実績を維持しつつ採算性を大きく改善

ハビナース

- ・ピジョンタヒラ（施設向け販売子会社）に注力
- ・歩行補助力カテゴリー：車いすの販売が好調
- ・新商品『やわらかい介助スプーン』『歯ぐきにやさしいブラシ』『フッ素入り歯みがきジェル』



リクープ

- ・新商品『布タイプ 吸収パッド』
- ・カタログ通販、テレビショッピングでの取引拡大



車椅子カテゴリー商品



ハビナース・リクープ新商品



ピジョン真中本社移転・デイサービス開始

海外事業の状況

■海外事業 中国・北米を始め、海外各エリアにて現地通貨ベースで継続して伸長

中国市場

- 流通体制の整備・再構築は順調に進捗し代理店との協力関係は良好
- 新商品の販売も順調な進捗
- チェーン展開を進めるベビーショップへの販売拡大に注力
- 量販店業態の扱い店舗の拡大
- 江蘇省常州市の生産子会社は生産数量、品目を拡大し順調に稼動
- 衛生部と共同で進める母乳育児啓発活動は継続して実施

欧米市場

- 商品カテゴリ拡充に向けて「mOmma」「earth friendly baby」等取得ブランドの展開を進行

新規市場

- インド：流通体制の構築、販売店舗の拡大、ピジョンコーナー設置を進行
- マレーシア：現地販売代理店を子会社化し大幅な伸長



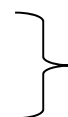
PIGEON INDUSTRIES (CHANGZHOU) CO., LTD. mOmmaブランド哺乳びん 母乳実感のプレス発表（シンガポール）

<参考>連結貸借対照表（ハイライト）

	1 1 / 1 期末	1 2 / 1 期末 (百万円)		
	金額	金額	前期末比 (金額)	前期末比 (%)
現金及び預金	6,827	7,293	+ 465	106.8 %
受取手形及び売掛金	9,874	9,993	+ 119	101.2 %
たな卸資産	5,798	6,926	+ 1,127	119.5 %
支払手形及び買掛金	3,984	3,758	▲ 226	94.3 %
借入金	4,873	4,898	+ 25	100.5 %
純資産	27,044	27,935	+ 891	103.3 %
総資産	42,684	43,772	+ 1,087	102.5 %
自己資本比率	62.2%	62.7%	—	+ 0.5pt

■受取手形及び売掛金

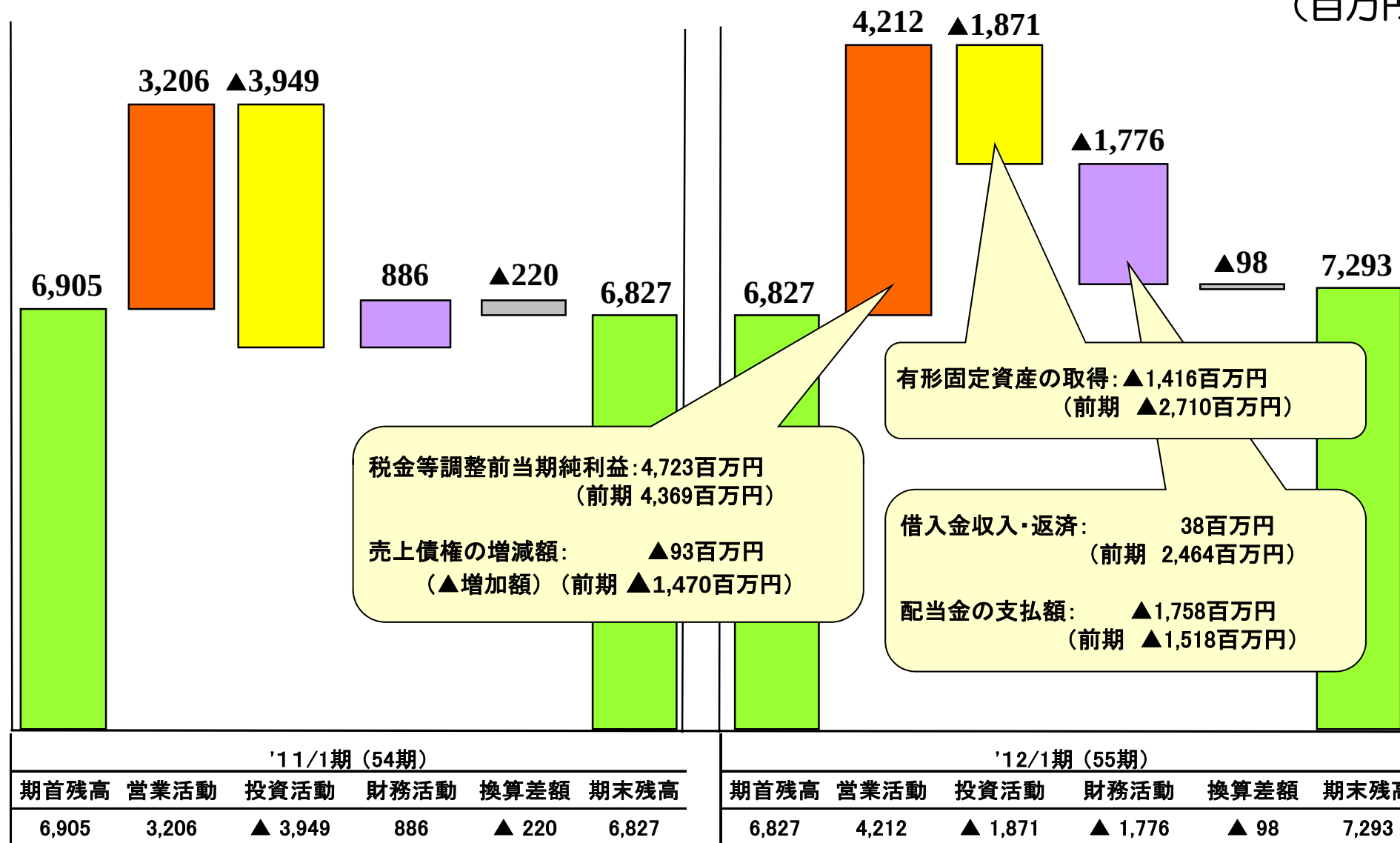
■た な 卸 資 産



事業拡大による増加

<参考>連結キャッシュフロー比較

(百万円)



<参考>投資関連指標等（連結）

（百万円）

	1 1 / 1 期		1 2 / 1 期	
	中間期 (実績)	通期 (実績)	中間期 (実績)	通期 (実績)
設備投資額（※1）	954	2,938	1,085	1,672
減価償却費（有形固定資産）	650	1,364	722	1,381
研究開発費（※2）	682	1,359	755	1,497

※1 建設仮勘定を除く有形固定資産取得（計上額）

※2 人件費を含めた研究開発活動にかかる費用の総額

2013年1月期 経営計画

2013年1月期 経営計画（連結）

(百万円)	12/1期			13/1期（計画）		
	実績	構成比	前期比	計画	構成比	前期比
売上高	59,145	100.0 %	103.7 %	64,300	100.0 %	108.7 %
営業利益	5,042	8.5 %	110.9 %	5,650	8.8 %	112.0 %
経常利益	4,917	8.3 %	110.9 %	5,550	8.6 %	112.9 %
当期純利益	3,183	5.4 %	108.7 %	3,300	5.1 %	103.7 %
純資産	27,935	—	103.3 %	29,434	—	105.4 %
総資産	43,772	—	102.5 %	47,904	—	109.4 %
EPS（円）	159.05	—	108.7 %	164.88	—	103.7 %
BPS（円）	1,370.46	—	103.4 %	1442.33	—	105.2 %
ROA	11.4 %	—	—	12.1 %	—	—
ROE	11.8 %	—	—	11.7 %	—	—

※ROAは総資産経常利益率,ROEは自己資本当期純利益率で、分母は期首・期末平均

事業セグメント別売上計画（連結）

（百万円）

	1 2 / 1 期				1 3 / 1 期（計画）				
	金額	構成比	総利益率	セグメント利益	金額	構成比	前期比	総利益率	セグメント利益
連結計上額	59,145	100.0%	41.1%	5,042	64,300	100.0%	108.7%	41.4%	5,650
国内ベビー・ママ事業	24,047	40.7%	46.5%	3,677	24,895	38.7%	103.5%	45.6%	3,780
子育て支援事業	5,990	10.1%	11.5%	152	6,150	9.6%	102.7%	11.8%	212
ヘルスケア・介護事業	6,469	10.9%	29.3%	350	7,014	10.9%	108.4%	30.5%	314
海外事業	21,584	36.5%	48.1%	3,909	25,232	39.2%	116.9%	48.8%	4,822
その他	1,052	1.8%	15.6%	138	1,007	1.6%	95.7%	12.0%	88

※連結計上額のセグメント利益は調整（全て配賦不能営業費用）を行い、連結損益計算書の営業利益となっております

※海外事業の想定レートは1ドル78.00円・1元12.30円

2013年1月期の重点課題

■国内ベビー・ママ事業

- ・ 大型商品事業など新規事業領域の拡大
- ・ Mamas&Papas事業を含むIT事業の成長

■子育て支援事業

- ・ 保育品質のさらなる向上と着実な事業展開の継続

■ヘルスケア・介護事業

- ・ 事業体制の再構築と施設ルートを中心とした営業活動の強化
- ・ 重点カテゴリーに特化した商品競争力の向上と営業活動の実行
- ・ 新規チャネル展開の確立

■海外事業

- ・ 中国市場：ブランド力強化と成長業態との取り組みによる更なる成長
新商品や常州新工場生産品目の販売強化
- ・ 欧米市場：新規展開ブランド（mOmma他）の着実な成長
- ・ 市場拡大：インド・マレーシア・韓国などの成長

株主還元・投資関連

【第四次中期経営計画での株主還元指標】

- ・総還元性向50%以上の目標継続を目指し、自社株買いも含め、機動的に株主還元の拡充を行う

配当の状況	10/1期		11/1期		12/1期		13/1期	
	中間 (実績)	期末 (実績)	中間 (実績)	期末 (実績)	中間 (実績)	期末 (予定)	中間 (予想)	期末 (予想)
1株あたり 配当金(円)	32	32	44	44	44	44	44	44
配当性向	45.1%		60.1%		55.3%		53.4%	

<参考> 投資関連指標

※設備投資額は、建設仮勘定を除く有形固定資産取得

	10/1期		11/1期		12/1期		13/1期
	中間 (実績)	期末 (実績)	中間 (実績)	期末 (実績)	中間 (実績)	期末 (実績)	通期 (見込)
設備投資額	613	1,558	954	2,938	1,085	1,672	2,006
減価償却費 (有形固定資産)	547	1,180	650	1,364	722	1,381	1,826

将来見通しに関する注意事項

本資料にはピジョングループの「将来に関する記述に該当する情報」が記載されています。本資料における記述のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、係わる将来予測に関する記述に該当します。

これら将来予測に関する記述は、現在入手可能な情報に鑑みてなされたピジョングループの仮定および判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスクおよび不確実性ならびにその他の要因が内在しており、それらの要因による影響を受ける恐れがあります。